

風水害から身を守る

近年、台風や豪雨などの自然災害が全国的に多発しており、事前の備えが重要になっていきます。また、新型コロナウイルス感染症への対策も考えなければなりません。感染リスクを踏まえながら、日頃からの備えと災害時の避難行動を事前に確認しておきましょう。
☎危機管理室(☎6384・1753☎6337・1631)

災害に備えましょう

■平常時の心がけ

☑ハザードマップ・防災マップの確認

自宅周りの危険な場所や、最寄りの避難所・避難経路を事前に確認しておく。

☑非常用持ち出し品・備蓄品の準備

災害によりライフラインが止まった場合、救助や支援に時間を要する可能性があるため、ローリングストックなどを活用して非常用の備蓄をしておく。

☑自宅周りの点検

道路の側溝や雨水ますの詰まりは浸水の原因になるので、日頃から掃除をしておく。また、台風など強風が想定される場合は、事前にベランダや庭の植木鉢や物干しざおなどの飛ばされやすいものを室内に入れておく。

■災害発生時の心がけ

☑複数の媒体から情報収集

テレビのdボタンやラジオ、インターネットなどから、台風・雨雲の進路や被害情報などの正しい情報を集める。

☑避難の呼びかけに注視

市役所や消防署などから避難の呼びかけがあった場合は速やかに避難する。5段階ある警戒レベルの「3」は高齢者や妊産婦、乳幼児など、「4」は全員が避難対象。

☑危険な場所に近づかない

水害時は河川や用水路の水があふれ、激しい水の流れができることがあるので近づかないようにする。また、浸水時は水位が低くても水の流れで動けなくなったり、マンホールや側溝に転落したりする場合がありますため、可能な限り高所へ避難する。

「津波・洪水避難ビル」の協定を締結

市は、6月30日にラ・ヴィーバール江坂(江の木町2)と水害時における緊急一時避難の協力に関する協定を締結しました。

同協定は、大雨などによる洪水が発生した場合に、地域住民などの緊急一時避難施設として使用することを目的とするものです。

市ホームページでは「津波・洪水避難ビル」の指定状況を随時更新・公開していますので確認してください。



市ホームページ



訓練に参加しましょう

吹田市地域防災総合訓練

日時 9月3日(土)午前10時～正午
(ブース展示は午後1時まで)

場所 千里北公園 蓮間池東部

内容 消防、警察、自衛隊などがライフラインの復旧や消火・救助など、日頃の訓練の成果を披露します。展示ブースや体験ブースなど、楽しみながら防災を学べるイベントも。

■体験型 防災アトラクション

災害発生時を想定した臨場感あふれる空間で、さまざまなミッションに取り組みます。▶日時9月3日(土)午前10時～11時30分、午後0時30分～2時▶場所わくわくの郷▶定員各先着50人▶申し込み各開始30分前から直接、会場へ。

■実働訓練



救助救出・応急処置訓練、水防工法訓練、食料供給・給水訓練を実施。パトカーやレスキュー車との写真撮影も。

■展示ブース・体験コーナーなど



防災に関する展示や防災体験、子供でも楽しく学べる防災クイズなど。防災グッズがもらえるスタンプラリーも。無くなりしだい終了。

大阪880万人訓練

日時 9月2日(金)午後1時30分ごろ

大規模災害が発生したと想定して、携帯電話やスマートフォンに訓練用緊急速報メールが届きます。防災について考えるきっかけにしてください。



府ホームページ

災害時帰宅困難者体験訓練

日時 9月2日(金)午後6時～9時

場所 新御堂筋線～大阪中央環状線など

新御堂筋沿線の歩行体験訓練。詳しくは同訓練実行委員会のホームページへ。



同訓練実行委員会ホームページ

ふだんから水の備蓄を

災害時には、道路の破損などにより水道水を届けることができない場合もあります。飲用水は1人1日3Lを3日以上備蓄しましょう。

断水時は災害時給水拠点・災害時給水所へ

市内には8か所の災害時給水拠点と37か所の災害時給水所(小学校など)があります。災害などが発生した際、断水や濁水などの被害状況に応じて開設され、応急給水を受けることができます。近くの給水拠点や給水所の場所を確認しておきましょう。詳しくは水道部のホームページへ。給水を受ける際はポリタンクなどを持参してください。☎水道部総務室(南吹田3☎6384・1251☎6338・3192)。



給水拠点の看板デザイン



詳しくはこちら